

ユニバーサル  
ひょうご通信

「ユニバーサル」とは「<sup>ふへんてき</sup>普遍的な」「<sup>ひと</sup>すべての人の」と訳され、「だれもが<sup>い</sup>～しやすい」「だれもが<sup>つか</sup>～できる」という意味で使われています。『ユニバーサルひょうご』は「だれもが<sup>く</sup>暮らしやすく、<sup>さんか</sup>参加できる<sup>ひょうご</sup>兵庫」の意味です。

だい 95号



平成<sup>へいせい</sup>30年<sup>ねん</sup>6月<sup>がつ</sup>22日<sup>にち</sup>  
発行<sup>はっこう</sup>: 兵庫<sup>ひょうご</sup>県<sup>けん</sup>

## もくじ

- ①ひょうごユニバーサル<sup>しゃかい</sup>社会<sup>かん</sup>づくりに関する<sup>せんもんぶんかかい</sup>専門分科会<sup>かいさい</sup>を開催しました
- ②「ユニバーサル<sup>しゃかい</sup>社会<sup>ちいき</sup>づくり<sup>ちいき</sup>地域<sup>かいさい</sup>セミナー」開催
- ③「第<sup>だい</sup>12回<sup>かいひょうごけんしょうがいしゃ</sup>兵庫県<sup>たいかい</sup>障害者<sup>かいさい</sup>のじぎく<sup>かいさい</sup>スポーツ大会」の開催
- ④障害者<sup>しょうがいしゃ</sup>アート展<sup>てん</sup>が開催<sup>かいさい</sup>されました
- ⑤福祉<sup>ふくし</sup>のまちづくり<sup>けんきゅうしょ</sup>研究所<sup>ふくしやうぐてんじ</sup> 福祉用具<sup>きかくてんじ</sup>展示<sup>し</sup>ホール 企画<sup>し</sup>展示<sup>し</sup>2018のお知らせ
- ⑥ピッコロシアターからの<sup>かんしょう</sup>鑑賞<sup>こうえん</sup>サポート<sup>あんない</sup>公演<sup>あんない</sup>のご案内

①ひょうごユニバーサル<sup>しゃかい</sup>社会<sup>かん</sup>づくりに関する<sup>せんもんぶんかかい</sup>専門分科会<sup>かいさい</sup>を開催しました

「ひょうごユニバーサル<sup>しゃかい</sup>社会<sup>かん</sup>づくり<sup>せんもんぶんかかい</sup>総合指針<sup>かいさい</sup>」について、策定<sup>さくてい</sup>から13年<sup>ねん</sup>を経過<sup>けい</sup>し、障害者<sup>しょうがいしゃ</sup>差別<sup>さべつかい</sup>解消<sup>しょうほうとう</sup>法等<sup>りっぼうか</sup>の立法<sup>じよせい</sup>化<sup>しゃかいしんしゆつ</sup>や女性<sup>かいごぼう</sup>の社会<sup>せいかつしえんたいせい</sup>進<sup>せい</sup>出<sup>びじゅうじつ</sup>、介護<sup>ひつようせい</sup>予防<sup>しゃかいじようせい</sup>や生活<sup>お</sup>支援<sup>へんか</sup>体制<sup>へんか</sup>の整備<sup>かいてい</sup>充<sup>む</sup>実<sup>けんとう</sup>の必要<sup>おこな</sup>性<sup>ひょうごけんしゃかい</sup>など社会<sup>ふくししんぎかい</sup>情勢<sup>しゃかいせんもんぶんかかい</sup>も大きく変<sup>せつち</sup>化<sup>せつち</sup>していることから、改定<sup>かいせい</sup>に向けた<sup>む</sup>検<sup>ほうこうせい</sup>討<sup>ぎろん</sup>を行<sup>む</sup>うため、兵庫<sup>ひょうご</sup>県<sup>けん</sup>社会<sup>けん</sup>福祉<sup>けん</sup>審議<sup>けん</sup>会<sup>けん</sup>ユニバーサル<sup>けん</sup>社会<sup>けん</sup>専門<sup>けん</sup>分科<sup>けん</sup>会<sup>けん</sup>を設<sup>けん</sup>置<sup>けん</sup>しましました。

5月<sup>がつ</sup>24日<sup>にち</sup>(木<sup>もく</sup>)に第<sup>だい</sup>1回<sup>かい</sup>会<sup>かい</sup>議<sup>ぎ</sup>を県<sup>けん</sup>民<sup>みん</sup>会<sup>かい</sup>館<sup>かん</sup>で開<sup>かい</sup>催<sup>さい</sup>し、改<sup>かいてい</sup>定<sup>てい</sup>に<sup>む</sup>向<sup>ほうこうせい</sup>け<sup>ぎろん</sup>た<sup>む</sup>方<sup>む</sup>向<sup>む</sup>性<sup>む</sup>を議<sup>む</sup>論<sup>む</sup>しましました。



## ② 「ユニバーサル社会づくり地域セミナー」開催

県民・事業者・団体の皆さんと行政の参画と協働によるユニバーサル社会の実現に向けて、「あなたにとってのユニバーサル社会とは」をテーマに、「ユニバーサル社会づくり地域セミナー」を6月5日に兵庫県民会館けんみんホール、13日に加古川市総合福祉会館、19日には姫路労働会館でそれぞれ開催しました。

NPO法人ウィズアスの鞍本長利氏の基調講演をはじめ、神戸どうぶつ王国の永田雅寛氏、明石工業高等専門学校の大塚毅彦氏、認定NPO法人コムサロン21の前川裕司氏による各地域におけるユニバーサル社会づくり取組事例の発表、NPO法人ウィズアスの門前喜康氏の進行による会場の出席者の方々も含めた意見交換など、盛況のうちに終了しました。



5会場のうち残りは但馬・丹波地域、淡路地域となりました。ぜひ、ご参加ください。

ちいき地域	にちじ日時	かいさいばしょ 開催場所・事例発表者	ていいん定員
たじま 但馬 たんば 丹波	6/25 (月) 14:00~16:00	やぶし たじまちょうじゅ さと さと 養父市 但馬長寿の郷 郷ホール しょう しゃたんきにゅうしよしせつ いえ やまなか のぶこ し 障がい者短期入所施設みずほの家 山中 信彦 氏	150
あわじ 淡路	6/29 (金) 14:00~16:00	すもとし ぶんかたいいくかんかいぎしつ 洲本市 文化体育館会議室1A ほうじん あわじ きだ かおる し NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路 木田 薫 氏	100

## ○ 問い合わせ・申し込み先

兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課ユニバーサル政策班

TEL : 078-362-4379 FAX : 078-362-9040 E-mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

### ③「第12回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」の開催

第12回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会が4月29日(日)の車いす使用者の部を皮切りに、県内各地で開催されています。

5月には、卓球、水泳、陸上競技、フライングディスク、ソフトボール、サッカー、バスケットボール、バレーボール、ボウリングの競技が行われ、6月にはサウンドテーブルテニスが実施されました。

この大会は10月に福井県で開催される全国大会の派遣選手の選考も兼ねており、選手たちは自己記録の更新や全国大会出場をめざして、懸命に競技に取り組んでいました。



水泳



サウンドテーブルテニス

### ④障害者アート展が開催されました

今年度、兵庫県では障害者の芸術文化活動の情報発信・支援をするため、「障害者芸術文化発信プロジェクト」として、芸術作品の年間を通した常設展示等を実施します。その第1弾として、4月16日(月)から6月15日(金)まで兵庫県庁3号館1階議会ロビーにて、障害者アート展が開催され、第13回兵庫県障害者芸術・文化祭美術工芸作品公募展の議長賞やその他入賞作品等の約40点が展示されました。

4月16日(月)にはオープニングセレモニーが開催され兵庫県議会議長、副議長と受賞者との意見交換も行われました。作品への想い、今後の創作活動等お一人ずつコメントをいただきました。



てんじふうけい  
展示風景



ようす  
オープニングセレモニーの様子

⑤ ふくし福祉のまちづくり研究所 けんきゅうしょ 福祉用具展示ホール ふくしやうぐてんじ 福祉用具展示ホール きかくてんじ 企画展示 し 2018のお知らせ

視覚に障害のある方や加齢等により見ることに不自由さを抱えている方は多くいらっしゃいます。日頃の生活の不自由さを改善し、より快適な暮らしのヒントになるような用具の展示会、研修会が開催されます。みなさんも参加してみませんか？

主催 福祉のまちづくり研究所 共催 眼の会

期間 6月18日(月)～7月13日(金)(土日は休み) 午前9時～午後5時30分

場所 福祉のまちづくり研究所 福祉用具展示ホール(神戸市西区曙町1070)

・JR神戸線明石駅、山陽電車山陽明石駅よりタクシー約15分、

神姫バス(23系統もしくは43系統)約15分

・JR神戸線西明石駅よりタクシー約10分、神姫バス(22系統)約20分

連絡先 TEL 078-927-2727 (代表) FAX 078-927-2752

【企画展示会】(申し込み不要)

拡大読書器、デジタル録音再生機などを展示しています。

【製品紹介・体験会】(申し込み不要)

担当者から直接製品の説明が聞けたり、相談ができます。

【研修会】(申し込み要)

『使ってみよう！音声パソコン』

7月13日(金) 13時30分～15時30分 定員30名 参加費無料

申し込み方法：電話もしくはFAXにて(担当 伊藤有希)

参加人数(介助者を含む)、所属、日中繋がりがしやすい連絡先 要望を  
お知らせください

## ⑥ピッコロシアターから鑑賞サポート公演のご案内

ピッコロシアターでは平成26年度から視覚に障害のある方への鑑賞サポートを実施しており、昨年からは聴覚に障害のある方にも劇場に来ていただけるようにトークショーに手話と要約筆記を付ける等の取り組みを行っています。ぜひお越しください。

## 【6月7月の日程】

①6月30日(土) 15時開演 ピッコロシアター文化セミナー「岩松了に聞く」

手話、要約筆記付き 入場料無料 要申し込み

劇作・演出・俳優・映画監督・兵庫県立ピッコロ劇団代表などマルチに活動する岩松了の仕事の裏側に迫ります。

7月上演の「蒲団と達磨」の見どころについてもお話しします！

②7月21日(土) 14時開演 兵庫県立ピッコロ劇団演劇公演「蒲団と達磨」

ポータブル字幕(貸出無料:要申し込み) 別途チケット代3,150円

日本を代表する劇作家・演出家岩松了の代表作を30年ぶりに自身の演出で!

ワケあり夫婦の部屋にやってくるのは、ワケありそうな人々…。クスリと笑えて、少し切ない大人の物語。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。

「岩松了に聞く」

<http://hyogo-arts.or.jp/piccolo/event/detail/?id=224>

「蒲団と達磨」

<http://hyogo-arts.or.jp/piccolo/event/detail/?id=225>

## 【お問い合わせ先】

<ひょうごユニバーサル社会づくりに関する専門分科会を開催しました>

<「ユニバーサル社会づくり地域セミナー」開催>

兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課 ユニバーサル政策班

TEL : 078-362-4379 / FAX : 078-362-9040

Eメール : [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

<福祉のまちづくり研究所 福祉用具展示ホール 企画展示2018のお知らせ>

福祉のまちづくり研究所

TEL : 078-927-2727 (代表) / FAX : 078-927-2752

<ピッコロシアターから鑑賞サポート公演のご案内>

ピッコロシアター

TEL : 06-6426-1940 / FAX : 06-6426-1943

Eメール : [theater@hyogo-arts.or.jp](mailto:theater@hyogo-arts.or.jp)

## 補助犬受け入れにご理解を！

身体障害者補助犬(補助犬)とは、目や耳や手足が不自由な人(身体障害者)のお手伝いをする盲導犬、聴導犬、介助犬のことで、身体の不自由な人の身体の一部であり、ペットではなく、「身体障害者補助犬法」に基づいて認定された犬です。

障害のある人とともに社会参加することが認められており、補助犬の同伴は、医療機関や飲食店など、人が立ち入ることのできるさまざまな場所で受け入れるよう義務づけられています。補助犬は身体に障害のある方の自立と社会参加に欠かせません。

補助犬のことをもっと知って、補助犬ユーザーと補助犬を社会の仲間として受け入れていきましょう。

○補助犬の同伴や使用、受け入れに関する問題・相談を受け付ける窓口

・兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL : 078-362-4379 / FAX : 078-362-9040

Eメール : [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

・神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市所在の施設等に係るご相談については、各市の窓口をご利用ください。



## メルマガ会員様へのお願い

平素は、ユニバーサル社会づくりの推進にご協力いただきありがとうございます。

駅ホームからの転落死亡事故、工事現場での柵が点字ブロックをふさぎ、転倒し重傷を負った事故など、重大な事故が立て続けに発生し、視覚障害者の方の外出時の不安感や不信感が増大しています。

また、大きな社会問題となっている「歩きスマホ」問題は、障害者や高齢者など社会的弱者の外出時に大きな不安をもたらしています。

特に視覚障害者は自ら危険を回避することが困難です。兵庫県としても段差解消や転落防止などのハード面の対策を行っていくとともに、安全意識を高めるための広報等にも力を入れていきますので、啓発、注意喚起にご協力いただきますようお願いいたします。

兵庫県では、平成29年度からの新たな試みとして、視覚障害者への具体的な声かけ方法等を紹介する啓発用DVDを作成しております。貸出しの希望等も随時受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

なお、動画は下記のリンク先からも視聴できます。

URL: <http://hyogoch.jp/movie.php?id=2249>



## お知らせ

### みなさまからの情報を募集します

ユニバーサル社会づくりに関する皆様の活動情報・取組事例などをお寄せください。

広くお知らせしたいイベント情報も大歓迎です。

内容確認の上、メールマガジンなどでご紹介いたします。

### メールマガジン配信先の変更・登録解除・新規登録について

配信先の変更・登録解除・新規登録については、下記まで電子メールにてご連絡ください。

【編集・発行】兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL: 078(362)4379 FAX: 078(362)9040

メール: [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

